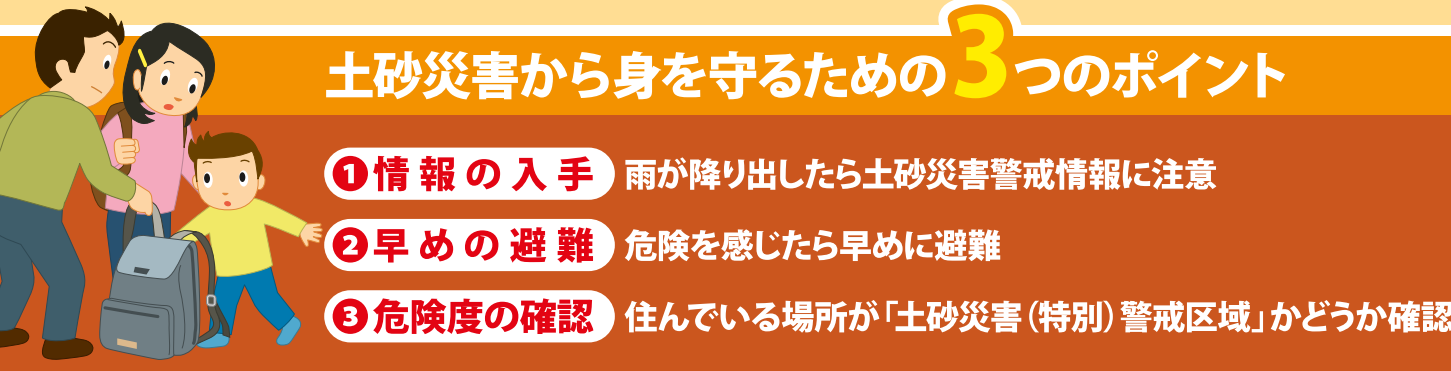


取り出しやすい場所に保管してください **保存版**



●いざというときの連絡先

家族みんなで避難先や緊急時の連絡先などについて話し合い、ここに書き込みましょう。また、このマップを持って実際に避難先まで歩いてみましょう。避難先までにかかった時間や危険なところなどをチェックし、安全で避難しやすい経路を確認しましょう。

第1候補	第2候補	第3候補
避難場所までの危険箇所	避難場所までの危険箇所	避難場所までの危険箇所
()が 歩いて避難した場合に かかった時間	()が 歩いて避難した場合に かかった時間	()が 歩いて避難した場合に かかった時間
分	分	分

名 前	生年月日	血液型	会社や学校の連絡先	携帯電話番号

災害用伝言ダイヤル		伝言の録音方法		伝言の再生方法	
このサービスは、大規模な災害が発生した場合、「声の伝言板」（安否情報）の役割をこなす電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間などで、伝言の登録・再生をすることができます。		① 1 7 1 を ダイヤル ② 1 を押す 被災地内の方も、被災地以外の方も 被災地の電話番号から市外局番から入力してください		① 1 7 1 を ダイヤル ② 2 を押す	
体験利用	毎月1日・15日、正月3日分、および防災週間、防災コンプライアンス週間	④ 伝言を録音する		④ 伝言を再生する	

※上記の他に携帯電話各社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法については各社ホームページ等でご確認ください。

●避難所の種類 ※避難する場合は、ハザードマップや気象情報・防災情報などをもとに避難行動を判断する必要があります。

指定緊急避難場所

地区一時避難場所

*氣象庁資料参照

避難のとき、両手が自由に使えるようにリュックサックなどにまとめましょう。